

「青春とは何だ！

- 歩き始めた若者たち - 」



好きなことは辞められないです。  
やれる環境にある以上  
とことんやっていこうと思っています。

自分が今まで励んできたこと

人文学部 地域文化課程 4年

関 洋介



例によって、私も気がついたら4年生になっていた。そしてにわかに就職モードに包まれる。自分の経験を、面接官の前で「仕事に活かすことができます」と結ばなければいけないような、一種脅迫めいた感覚。

私が4年間やってきたことは、起承転結でいうところの起の部分だったように思う。大学に入って出会ったのはボランティアや市民活動という言葉だった。その周辺で、自宅生お構いなしに朝まで人と話しこみ、つてができては県外、国外まで足を伸ばした。よく分からないからもう少し首を

突っ込む、その繰り返しで頭は混乱しっぱなし。しかし、その無数の問題提起の部分、すなわち「起」が自分の励んできたことの賜物であるように思う。

好きなことは辞められない

教育人間科学部 学習社会ネットワーク課程 3年

庄司 恵

小学生の頃、親に「やりたい」と言って始めたバレーボールが今現在も続き、10年目に入りました。飽きっぽい性格の私が唯一長期にわたって続けていることです。なぜここまで続けられたか今考えると不思議です。高校時代は毎日練習で辛いことがたくさんあり、何度も辞めようと思いましたが、でも、私にとって数少ない喜怒哀楽の自己表現できる場であるのです。勝ったらうれしいし、負ければ悔しい思いでいっぱい

私が4年間やってきたことは、起承転結でいうところの起の部分だったように思う。

一つのお祭りをつくりあげることは、予想以上に大変です。できること、見えることから準備をしっかりとやって、当日は盛り上げられるように頑張ります。

なります。一生懸命やればやっただけこみあげてくる気持ちは大きいのです。そして、「やりたいこと」だからです。なんだかんだあっても好きなことは辞められないです。やれる環境にある以上とことんやっついこうと思っています。



### お祭りをつくりあげることの大変さ

法学部 法学科 2年  
荒木 光

今、僕は学友会役員として、6月29、30日に開催される黎明祭の準備に取り組まっています。僕の担当は「スポーツ大会」という、新潟大学内の運動系サークルが企画する大会を取りまとめる仕事です。また、毎年行われる黎明祭の風物詩、陸上部主催の「新大駅伝大会」も今回は、僕が中心になって企画・運営しています。

一つのお祭りをつくりあげることは、予想以上に大変です。僕が担当する仕事も、お祭り的一部に過ぎないことを考えると、やはり準備段階における実行委員の苦労は大変大きなものであることが分かります。

今は、当日に企画が円滑に進められるかということで不安がありますが、できるこ

と、見えることから準備をしっかりとやって、当日は盛り上げられるように頑張ります。

### サークル活動の思い出

経済学部 経済学科 4年  
三浦 和香子

今まで振り返ってみて、一番がんばってきたことは、サークル活動です。私は3年間、サークルの活動として留学生が日本語を学ぶのを手助けしてきました。最初は“日本人だから簡単に教えられるでしょう!!”ってたかをくくっていましたが、話せるのと教えるのでは大違いだということがよく分かりました。それでも日本以外の国の方達と話せるのがすごく楽しくて、気づいたらズルズルと3年間もその活動をしていました。今まで15ヶ国以上の方々とお話しをすることができました。新潟にしながら世界各地の人達と友達になることができたのは、本当にラッキーでした。彼らが母国に帰って何十年かして日本で暮らした日々を思い出す時、私のことも覚えてくれてたらいいな……と今、ひそかに願っています。

新潟にいなながら世界各地の人達と友達になることができたのは、本当にラッキーだった。

